

開放研究室の御案内 生命環境学部オープンキャンパス 2018

		教員名	開放時間	場所
		テーマ	内 容	
			キ ー ワ ー ド	
生命科学科	1	稲垣 匡子	11:00~15:00	5502
		消化管の世界へようこそ -体内最大規模の免疫組織	消化管は、体内最大規模の免疫組織です。消化管の免疫機能がおかしくなると、消化管だけではなく、全身のガンや炎症、感染症、アレルギーなどの疾患発症の可能性が高まります。本研究室では、肥満で消化管の病気がどのように起こるのか調べ、その原因を探っています。研究室解放では、実際にそのようなマウスの病理切片をお見せしながら、消化管の面白さや病気について解説します。	
		肥満, 消化管		
	2	荻田 信二郎	12:15~15:00	4501
		植物細胞工学 「興味」と「地域」	私たちが興味を持って進めている植物細胞工学研究の基盤技術である「植物細胞培養」と、植物資源、特に地域で課題となっている資源利用の事例について、天然記念樹木の保全や植物素材を用いたアロマ開発まで紹介します。	
		植物細胞, 組織培養, 香り, 入浴剤, 天然記念木		
	3	齋藤 靖和	10:00~15:00	3601
		日焼けの原因メラニン色素 を見てみよう! 研究室の大学生とも話を してみよう(希望者のみ)!	夏の日焼けなどで皮膚の色が黒くなる原因のメラニン色素を酵素反応により試験管レベルでつくってみよう! 齋藤研究室が取り組んでいる皮膚, 老化, がんに関する研究内容の説明も行います。研究室の学生とも話ができます。	
		細胞培養, 老化研究, 化粧品研究, がん研究		
	4	田井 章博	10:00~15:00	4603
		ビタミンCの作用 -細胞に対する効果を見て みよう!	神経細胞における突起形成と皮膚細胞における創傷治癒を促進するビタミンCの作用を見てみませんか? また、ビタミンC誘導体の抗アレルギー作用, 抗がん作用についても解説します。	
		ビタミンC, 神経突起形成, コラーゲン合成, 抗酸化, 抗アレルギー, 抗がん		

開放研究室の御案内 生命環境学部オープンキャンパス 2018

		教員名	開放時間	場所
		テーマ	内容	
			キーワード	
生命科学科	5	達家 雅明	10:00~15:00	5303
		がん細胞を見よう, その染色体を見よう	我々のからだのなかで起こる発がん現象は、1個の正常な細胞ががん化して増え、最終的にホストである我々を死に至らしめる現象です。がん細胞の染色体数は我々の体の中の正常な細胞の染色体の数とは違います。	
			放射線, 発がん, 染色体, ヒト細胞, 分裂期	
	6	野下 俊朗	10:00~15:00	5401
		普段の天然物化学研究室	普段どんな研究/実験を行っているのかを知っていただくために研究室を公開します。本研究室の研究内容は天然有機化合物の合成研究と植物の成分研究です。	
			有機化学, 有機合成	
	7	福永 健二	10:00~15:00	3号館3階展示室
		穀物の多様性	われわれ人類は、さまざまな穀類を利用している。これらの穀類の古い品種や野生種も将来の品種改良のための貴重な遺伝資源である。今回は、本研究室が保有する多様な穀物のサンプルを展示する。	
			穀類, 品種, 多様性	
	8	八木 俊樹	10:00~15:00	3703
		顕微鏡を使って微生物の動きを観察してみよう	鞭毛・繊毛は規則正しく波動運動する細胞運動器官です。最近、高等動物の発生過程にそれらが深く関ることが見出され、基礎医学分野の熱い注目を集めています。ここでは、モデル生物の鞭毛・繊毛の動きを顕微鏡で観察します。	
			顕微鏡, 細胞運動, 鞭毛繊毛	
9	阿部 靖之	10:00~15:00	3503	
	卵子を操作する	ヒト不妊治療や家畜生産では、卵子の凍結保存や体外受精など、様々な技術を利用して次世代が誕生しています。今回は、哺乳動物の卵子を使って、それら技術の一部を紹介します。		
		卵子, 精子, 体外培養, 凍結保存		

開放研究室の御案内 生命環境学部オープンキャンパス 2018

		教員名	開放時間	場所
		テーマ	内 容	
			キ ー ワ ー ド	
生命科学科	10	長尾 則男	10:00~15:00	4504
		食べ物で病気予防	<ul style="list-style-type: none"> ・がん細胞の増殖・浸潤を制御する食品成分の解析 ・食品成分の抗酸化作用 ・水産物の鮮度評価 	
			食品, 健康, 細胞	
	11	山下 泰尚	10:00~12:00	3603
		哺乳動物の生殖細胞を 観察してみよう!	動物生殖生理学研究室では、哺乳動物の精巣および卵巣に含まれる生殖細胞である精子および卵子の形成メカニズムに関する研究を行なっています。オープンキャンパスでは、当研究室で研究内容と、ブタとマウスの精子の運動や形態、卵巣の形態と卵子および受精卵の観察を行います。	
			精巣, 卵巣, 精子, 卵子	
	12	山本 幸弘	10:00~15:00	4601
		身近な野菜から色素を 抽出してみよう!	緑黄色野菜には、クロロフィルやカロテノイドと言われる色素成分が含まれており、これらはヒトの健康にとって有益な成分です。ここでは、ハウレンソウとニンジンを使って、色素を抽出・濃縮する方法について、説明します。	
			脂溶性成分	
	13	甲村 浩之	13:00~15:00 (フィールドセンター 見学時間以外)	6501
		いろいろな野菜を 見てみよう	アスパラガスやトマトの袋を利用した栽培。 4色アスパラガスの長期採り栽培等	
			地域, 野菜, 元気	
14	吉野 智之	① 11:00~ ② 11:30~ ③ 12:00~ ④ 14:30~ 【各回5名限定】	3号館3階 玄関ホール受付	
	走査型電子顕微鏡で ミクロの世界を体験	自ら、走査型電子顕微鏡(SEM)を操作して、生物試料を観てみましょう。		
		走査電子顕微鏡(SEM), 昆虫, 操作, 観察		

開放研究室の御案内 生命環境学部オープンキャンパス 2018

		教員名	開放時間	場所
		テーマ	内 容	
			キ ー ワ ー ド	
環境科学科	1	大竹 才人	10:00~15:00	5403
		これが未来の太陽電池！	折り曲げ自在なシート状のカラフルな太陽電池フィルム。実際に手に取って良く見てみて下さい。一見すると普通の透明なプラスチックフィルム。そこには、驚きの最先端技術が満載なのです。皆さんの想像を遥かに超えた未来の太陽電池。その驚きと興奮の未来を、からだいっぱい感じて下さい。	
			自然エネルギー, 地球温暖化, 太陽光発電	
	2	加藤 一生	10:00~15:00	4202
		生活の中の放射線と放射能	生活環境中の放射線被ばくとその影響について説明します。放射線の霧箱による観察, 実験室の空間線量率と環境試料の放射能の簡単な測定を行います。	
			放射能, 空間線量率, 人工放射線, 自然放射線, 放射線測定器	
	3	西村 和之	10:00~15:00	5503
		考えてみよう！ 「環境保全を科学するって どう言う事？」	環境科学の一部について紹介します。また, 簡単な水質分析を体験してもらい, 簡単な解説を行います。研究紹介を通して「環境保全を科学する」ことについて考えてみてください。	
			環境科学, 水質, 循環資源, 廃棄物の有効利用	
	4	原田 浩幸	10:00~15:00	3701
		環境分離工学研	環境保全はカオス(混乱)状態から分離することで整理する。3年生の卒業論文紹介を通してその手法を紹介する。	
			確かな技術と自由な発想, 生物処理, 物理化学的処理, 環境保全技術	
	5	三苦 好治	10:00~15:00	5101~5103
		環境ナノ材料の開発と 地域課題への取り組み	ナノサイズ的环境浄化材料の開発とその確認方法, さらには, どのような汚染物の浄化を対象にできるのか紹介します。また, 地域課題解決に向けた取り組み(イノシシ忌避, 肉加工, バイオペレット開発など)の紹介を行います。	
			ナノカルシウム, ダイオキシン類, 放射性セシウム, イノシシ対策	

開放研究室の御案内 生命環境学部オープンキャンパス 2018

		教員名	開放時間	場所
		テーマ	内 容	
			キ ー ワ ー ド	
環境科学科	6	青柳 充	10:00~15:00	4401
		身近にある植物を 資源として活用しよう	植物は大気中の二酸化炭素と地中から吸い上げた水を、地球外エネルギーである太陽光を利用して再資源化（光合成）する能力を持っています。得られたものは地球温暖化にもかかわる二酸化炭素が固体化された「循環型」炭素資源です。身近にある植物の中の「資源」の可能性を、手にとって考えてみませんか？	
			化学, ものづくり, 環境, 循環資源, 植物資源, 素材, 材料, リグノセルロース	
	7	小林 謙介	10:00~15:00	3号館3階展示室
		CO ₂ 排出量を見える化し, 削減策を考えてみよう!	CO ₂ 排出量等の様々な環境影響物質を見える化（定量化）する, ライフサイクルアセスメント（LCA）に関する研究, LCA を活用した資源循環・環境負荷削減策の提案をしております。研究内容や, 成果の社会への反映等について紹介します。	
			環境マネジメント, 環境影響評価, CO ₂ 排出量, ライフサイクルアセスメント	
	8	崎田 省吾	10:00~15:00	4204
		埋立とリサイクル -都市ごみ焼却灰を対象に-	当研究室は, 廃棄物処理・処分, リサイクルについて研究しています。廃棄物最終処分場の環境安全性評価や, リサイクル材の有害性判定試験（各種溶出試験）, 都市ごみ焼却灰のリサイクルを目的とした炭酸化処理, 等の研究を紹介します。	
			廃棄物処理・処分, リサイクル, 焼却灰	
	9	内藤 佳奈子	10:00~15:00	4307
		身のまわりの水環境を 調べよう-水質編-	地球上にある水の97.5%は海水, 残りの2.5%が淡水です。そのうち, 私たち人間を含む陸上生物が簡単に利用できる淡水は0.01%しかありません。この貴重な水資源にどのような物質がとけているのか, 私たちの身のまわりにある多くの種類の水（飲料水, 生活用水, 湖沼水など）について, 水質を調査してみましよう。また, 水質浄化についても体験学習してみよう。	
			水質分析	
10	橋本 温	10:00~15:00	4302	
	微生物の世界を のぞいてみよう	我々の周りには様々な小さな生き物（微生物）が生息しています。共生関係にあるものや, 我々に悪さ（感染）をするものもいます。そんな小さな微生物の世界をのぞいてみましょう。		
		細菌, 原生動物, 観察, 顕微鏡		